

『水素社会のための第 1 回国際シンポジウム・市民講座』 (The 1st International Symposium on Hydrogen Energy-based Society) を開催します

8月26日(金)、27日(土)に首都大学東京南大沢キャンパス講堂小ホールおよび7号館スタジオにて、『水素社会のための第1回国際シンポジウム・市民講座(The 1st International Symposium on Hydrogen Energy-based Society)』を開催します。8月26日、27日午前には、国内外の著名研究者を招き、「大都市東京における水素社会の実現」をテーマに、英語による国際シンポジウムを開催します。また、27日午後には、一般の方を対象に東京都および大学の専門家が「水素エネルギー社会」を紹介する市民講座を開催します。詳細については、下記およびHP (<https://tmu-rao.jp/events/2752/>) をご確認ください。

【開催概要】

- 日時：平成28年 8月26日(金) 9:30~16:15
8月27日(土) 9:30~16:00
- 場所：首都大学東京 南大沢キャンパス 講堂小ホールおよび7号館 スタジオ
- 主催：首都大学東京 水素エネルギー社会構築推進研究センター
(<http://www.tmu-beyond.tokyo/building-a-hydrogen-energy-society/>)
- 共催：首都大学東京 総合研究推進機構

〔国際シンポジウムプログラム〕

8月26日(金) 10:00~16:15 講堂小ホール (開場9:30)

- ・「Progress Towards Hydrogen Generation by Electrolysis」
Douglas MacFarlane 教授 Monash University (オーストラリア)
- ・「Solar Hydrogen by Artificial Photosynthesis」 井上 晴夫 特任教授 首都大学東京 (日本)
- ・「Amides and Ammonia as Hydrogen Carriers」
Ping Chen 教授 Dalian Institute of Chemical Physics (中国)
- ・「Large-Scale Hydrogen Storage and Transportation System - Its Role and Prospects for the Future -」 岡田 佳巳 氏 千代田化工建設 (日本)
- ・「Hydrogen Society and Fuel Cell」 首藤 登志夫 教授 首都大学東京 (日本)
- ・「Current Policy and R&D Activity on Hydrogen Energy in Japan」
横本 克巳 氏 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) (日本)

8月27日(土) 10:00~12:00 7号館スタジオ (開場9:30)

- ・ポスターセッション

〔市民講座プログラム〕 ※どなたでもご参加いただけます(無料)

8月27日(土) 13:00~16:00 講堂小ホール (開場12:30)

- ・「水素社会の実現に向けた東京都の取組」 東京都環境局
- ・「グローバル水素エネルギーコンソーシアム -東工大の取り組み-」
岡崎 健 特命教授 東京工業大学
- ・「グリーン水素社会に向けた横浜国立大学の取組」 松澤 幸一 准教授 横浜国立大学
- ・「クリーン水素製造とエネルギー貯蔵・変換」 石原 達己 教授 九州大学

【参考情報】

首都大学東京 水素エネルギー社会構築推進研究センターは、都市環境科学研究科 分子応用化学域の金村聖志教授を研究センター長として、平成28年4月1日に設置されました。

本研究センターでは、水素によるエネルギー高効率利用システムの開発から水素サプライチェーンの開発、水素エネルギーの高効率利用を可能とするインフラの整備まで、幅広く焦点を当てた研究を行っています。また上記研究活動に加え、水素エネルギー社会の実現に向け、東京都のシンクタンクとして都民、さらには広く国民全体への啓蒙活動、東京都および傘下の試験研究機関、様々な企業、大学が三位一体となって水素エネルギー社会構築を推進するためのネットワークのハブとしての活動にも積極的に取り組んでいます。

【問合せ先、取材申込先】

首都大学東京 URA 室

TEL : 042-677-2728 FAX : 042-677-5640

E-mail : ragroup@jmj.tmu.ac.jp